

IPMATE FT3000R - ST対応
Windows®Meドライバのインストール手順について

2000年11月

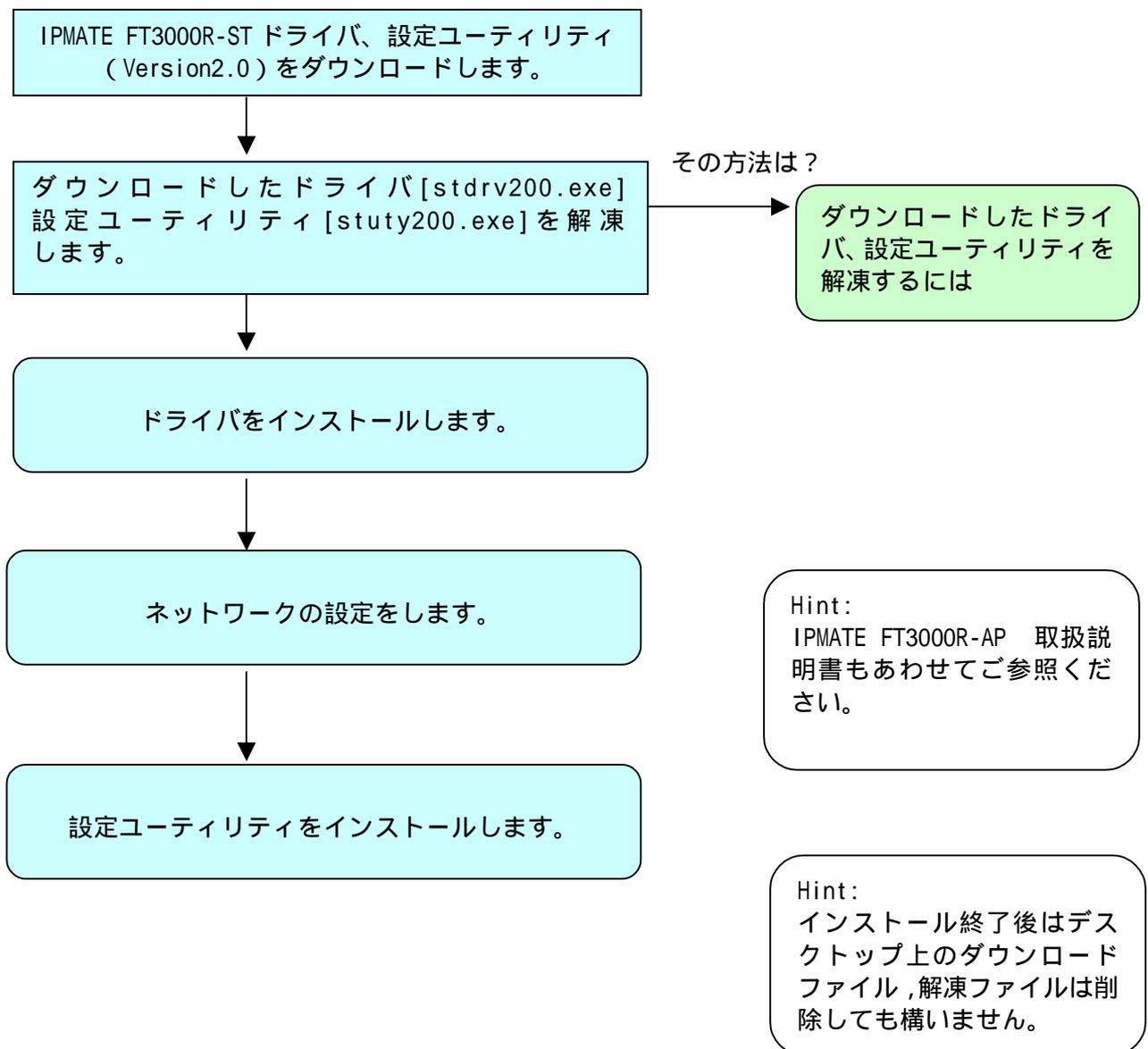
<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000Rをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®Me でご利用いただくための、ネットワークドライバのインストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

新しいドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。



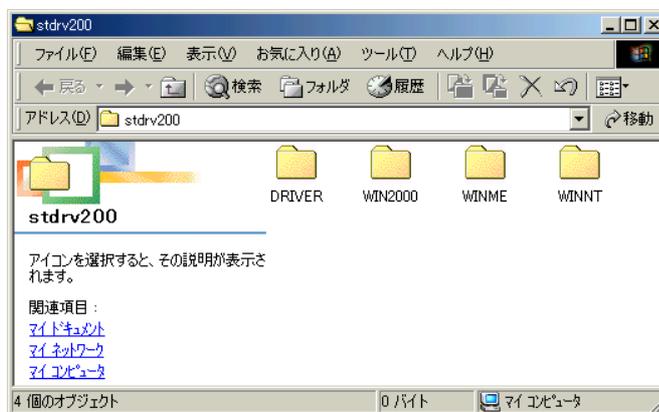
ダウンロードしたドライバ、設定ユーティリティを解凍するには

<ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード>

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。
保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。
ダウンロード後、デスクトップにドライバ：stdrv200.exe 設定ユーティリティ：stuty200.exeという名前の実行形式ファイルが作成されます。

<ドライバの解凍手順>

1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrv200.exe]をダブルクリックします。
デスクトップ上に、[stdrv200]というフォルダが作成されます。
2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



<設定ユーティリティの解凍手順>

1. デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。
デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

I P M A T E F T 3 0 0 0 R - S T 対 応
Windows®Me ドライバのインストール手順について

< インストール手順 >

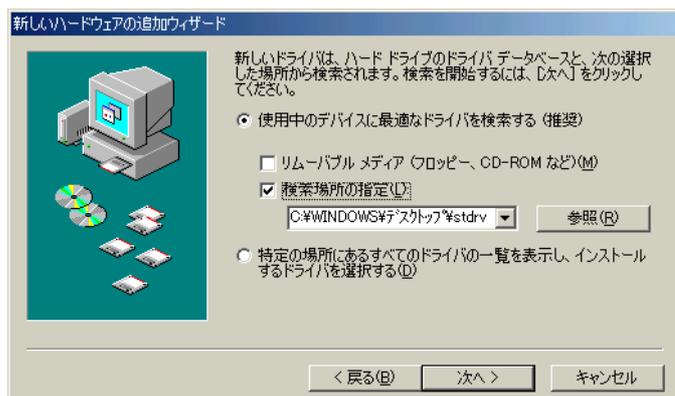
インストールの際には、Windows®Meのプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お使いのパソコンによっては、Windows®Meで表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる場合があります。

1. IPMATE FT3000R-STをスロットに挿すと、新たにドライバのインストールが始まります。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」では、[ドライバの場所を指定する]をクリックし、[次へ]をクリックします。



2. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をクリックし、[検索場所の指定]をチェックし、解凍したドライバのフォルダから「C:\¥WINDOWS¥デスクトップ¥stdrv200¥WinMe」を指定します。[次へ]をクリックします。



Hint :
[参照]をボタンをクリックしてデスクトップ上の [stdrv200] フォルダを開き、WinMe フォルダを指定することもできます。

3. ドライバをインストールする準備が整いました。
「ドライバのある場所：C:\WINDOWS\デスクトップ\STDRV200\WINME\FT3000R」
が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。
ドライバのインストールが始まります。

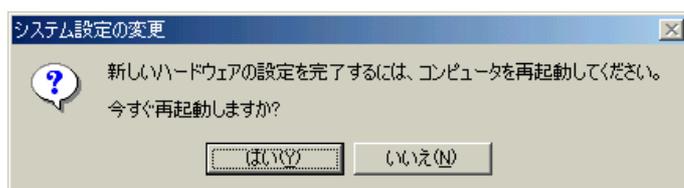


Hint:
IPMATE FT3000R-ST のネットワークドライバのインストールには、Windows®Me の CD-ROM が必要になる場合があります。

4. コピーが終了したら[完了]ボタンをクリックします。



5. コンピュータの再起動を行なう画面が表示されます。フロッピーディスクを抜いてから、再起動してください。



以上で IPMATE FT3000R-ST のドライバのインストールが終了しました。
引き続き、ネットワークの設定を行なってください。

ご注意ください：
フロッピーディスクを抜いて再起動すると、「A:」にフロッピーディスクを入れてくださいと表示されることがあります。
その場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

IPMATE FT3000R - ST対応

ネットワークの設定

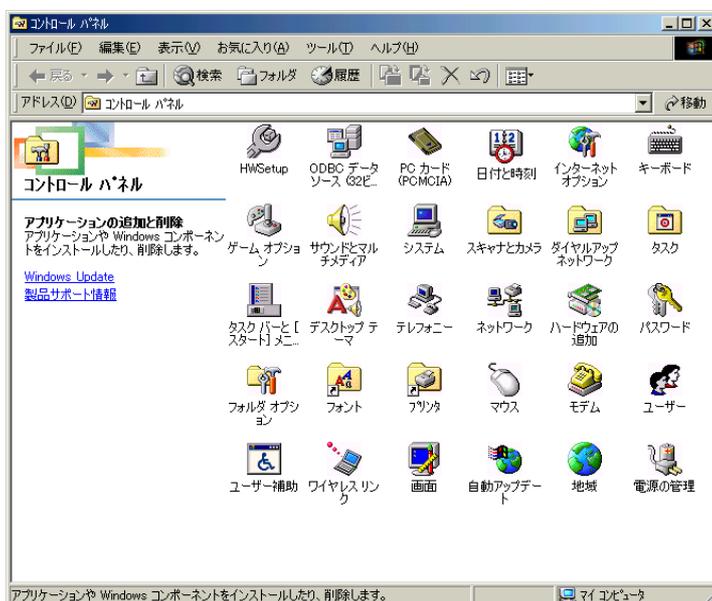
< ネットワークの設定手順 >

IPMATE FT3000R-ST のネットワークドライバをインストールしたら、ワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定を行ないます。

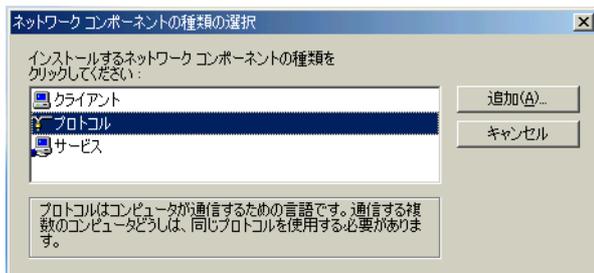
お使いのパソコンに、既にTCP/IPがインストールされている場合は、< TCP/IPの設定 >にお進みください。

< TCP/IPのインストール >

1. [スタート] [設定]とポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。
[コントロールパネル] [ネットワーク]をダブルクリックします。
「ネットワーク」画面で「ネットワークの設定」タブをクリックします。



2. 「ネットワーク」画面に「TCP/IP」プロトコルが表示されていない場合は、プロトコルの追加を行ないます。
[追加]ボタンをクリックし、「ネットワークコンポーネントの選択」画面に表示される「プロトコル」を選択し、[追加]ボタンをクリックします。

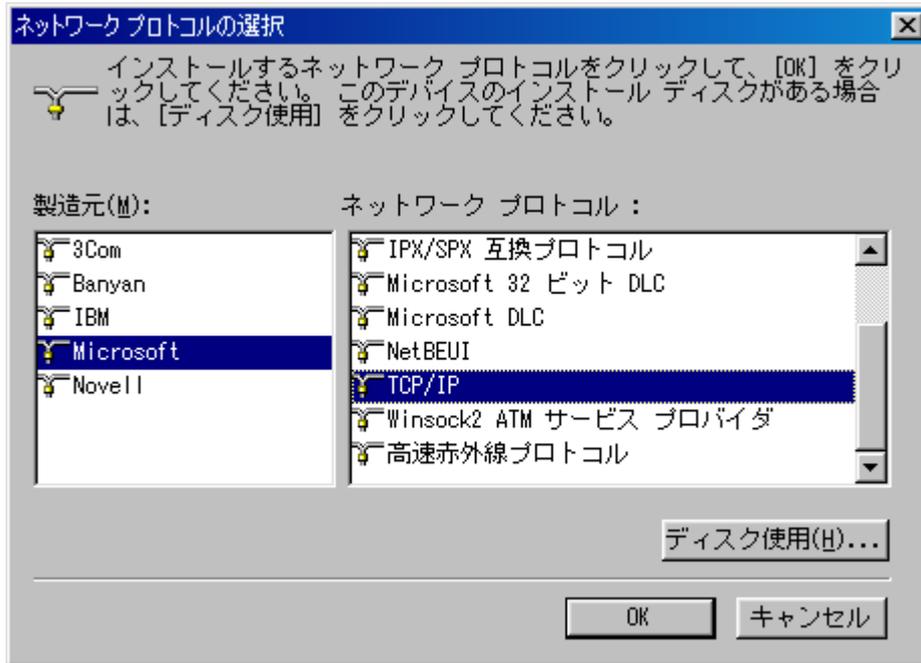


Hint:

TCP/IPプロトコルのインストールには、Windows®Me の CD-ROM が必要になる場合があります。

3. 「プロトコルの選択」画面が表示されます。

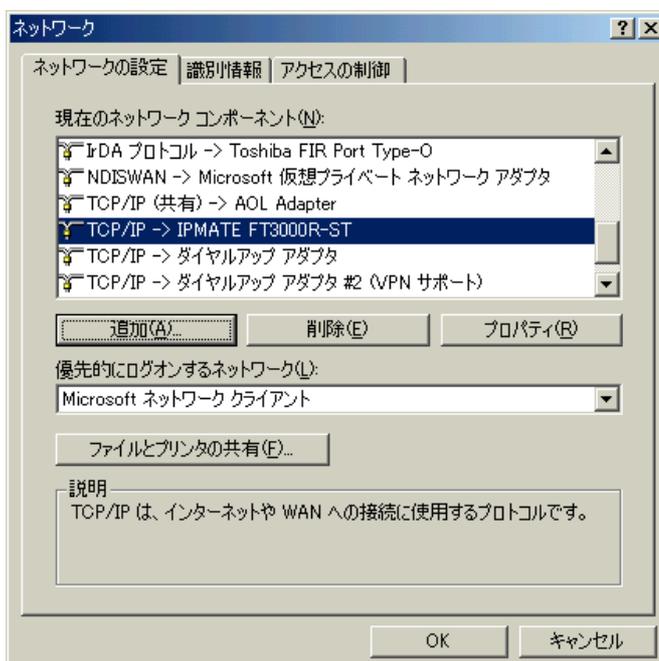
「製造元」から「Microsoft」、「ネットワークプロトコル」から[TCP/IP]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



以上でTCP/IPがインストールされました。
引き続き、TCP/IPの設定をおこなってください。

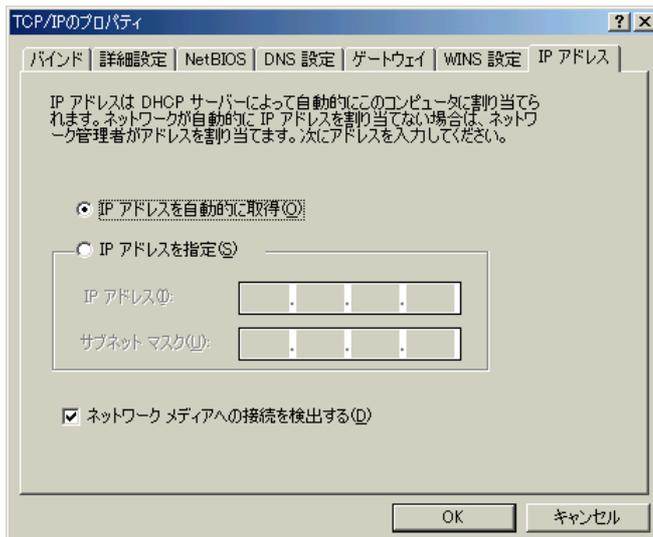
< TCP / IP の設定 >

1. [スタート] [設定]とポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。
「コントロールパネル」画面から、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
2. 「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP -> IPMATE FT3000R-ST」をクリックし、[プロパティ]をクリックします。

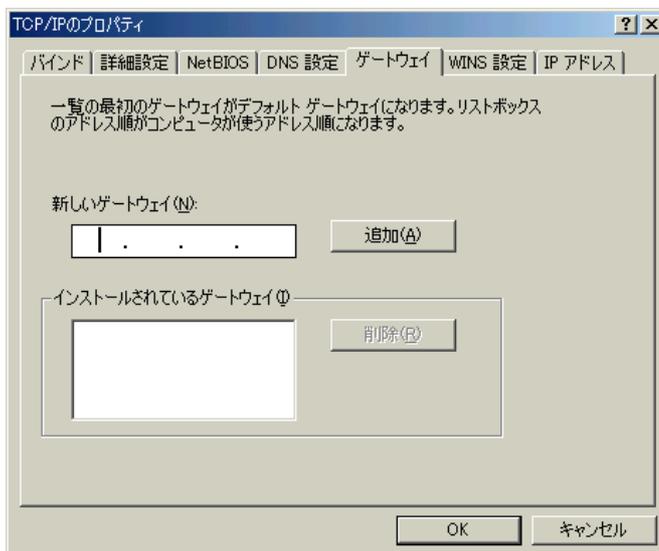


Hint:
お使いのパソコンに、他のネットワークアダプタが登録されていない場合は、「TCP/IP」と表示されることがあります。

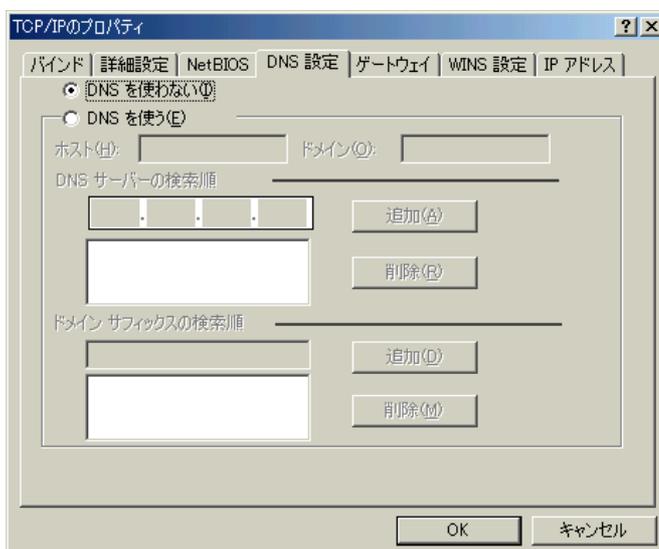
3. 「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得」をクリックします。



4. 「ゲートウェイ」タブをクリックし、「インストールされているゲートウェイ」に値が設定されている場合は削除します。



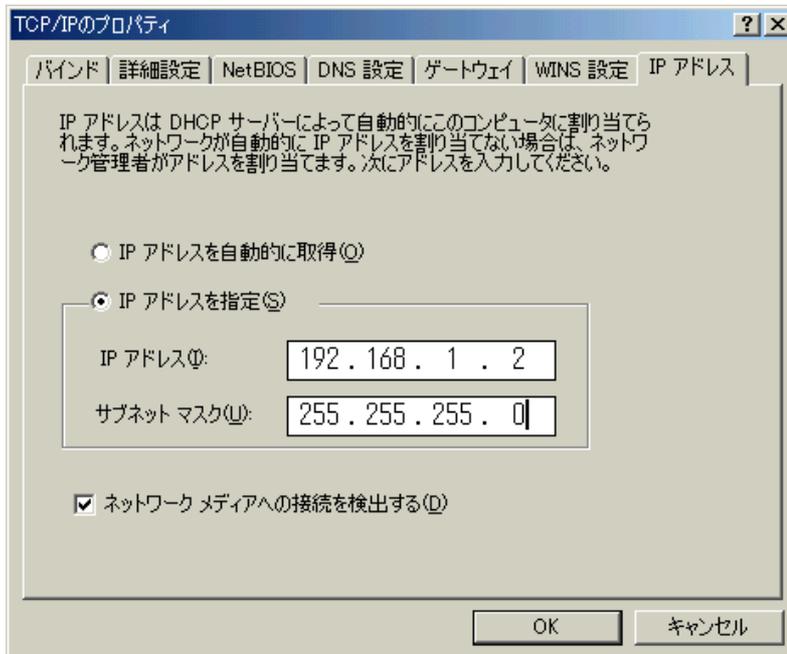
5. 「DNS設定」タブをクリックし、「DNSを使わない」をクリックします。



6. OK ボタンをクリックします。

< DHCP機能を利用しないときは >

1. 「スタート」 「設定」をポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。
「コントロールパネル」 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
2. 「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP -> IPMATE FT3000R-ST」をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
3. 「TCP/IPのプロパティ」画面で「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを指定」をクリックします。
IPアドレスとサブネットマスクを入力します。



4. 「ゲートウェイ」、「DNS」、「WINS」等、必要に応じて正しく設定し各画面でOKボタンをクリックします。

以上でドライバのインストール作業は終了です。
続いて設定ユーティリティをインストールします。

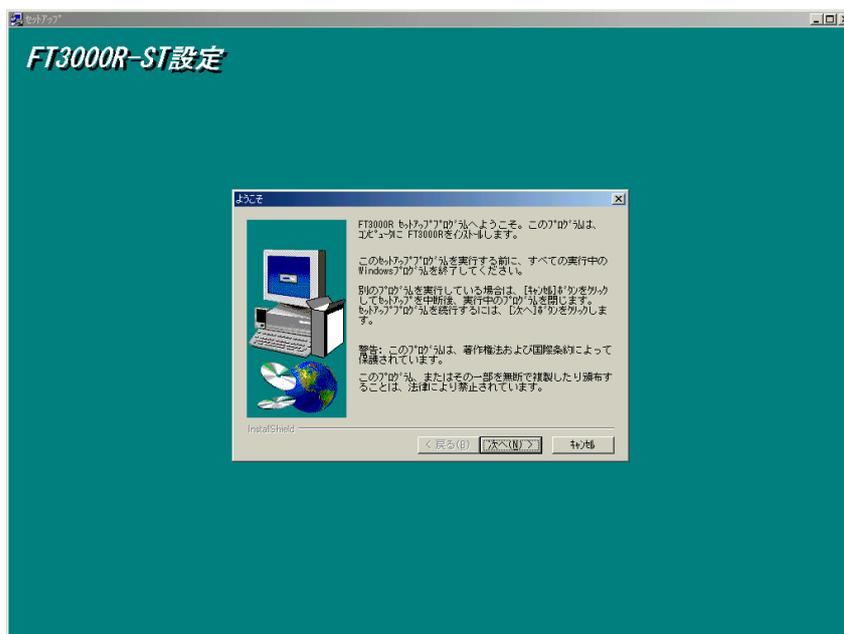
**IPMATE FT3000R-ST対応
設定ユーティリティのインストールについて**

<設定ユーティリティのインストール手順>

1. デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。
「Setup」アイコンをダブルクリックします。



2. インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了しました。

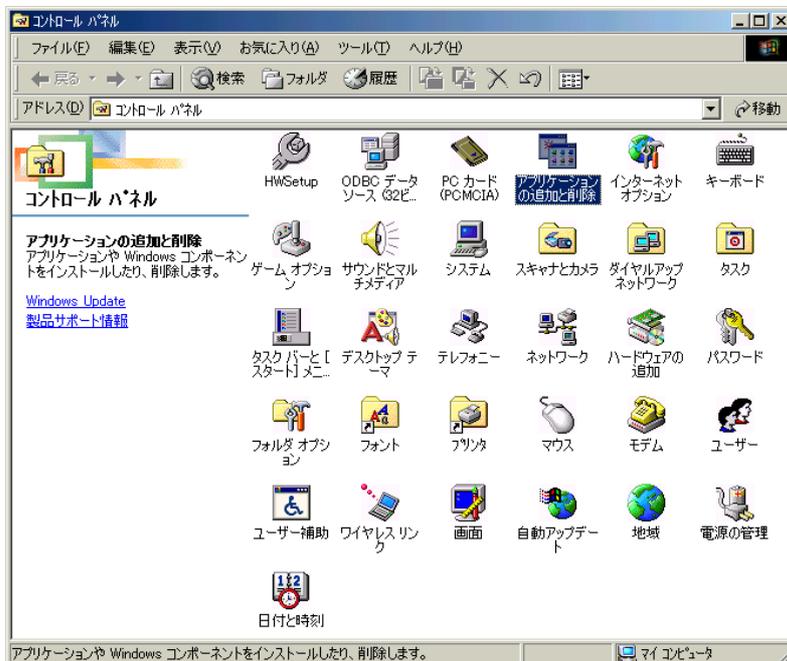
IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

IPMATE FT3000R - ST対応

設定ユーティリティのアンインストールについて

<設定ユーティリティのアンインストール手順>

1. [コントロールパネル] [アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします



2. FT3000Rを選択し、「追加と削除」ボタンをクリックします。



- 3 . [ファイル削除の確認]画面が表示されます。
[はい]をクリックします。



- 4 . 削除プログラムが起動され、「FT3000R」（設定ユーティリティ）が削除されます。
「インストールが完了しました」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックしてください。
- 5 . 「アプリケーションの追加と削除」画面で、[OK]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。